

胃ESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)を受ける方へ

患者氏名 _____ 様

症状説明 あなたの病名は早期胃癌です。胃に早期の癌があり、諸検査から内視鏡による切除術にて診断的治療が可能と考えられ、静脈麻酔下で腫瘍を摘出します。 推定入院期間は約1週間です。			退院基準:外来通院可能な食事になり、退院予定日の内視鏡で問題なく、通常の生活を送ることができる。						
	外来	入院日(/ /)	ESD当日(/ /)	ESD後1日目(/ /)	ESD後2日目(/ /)	ESD後3日目(/ /)	ESD後4日目(/ /)	ESD後5日目(/ /)	退院日
検査・治療・処置	<ul style="list-style-type: none"> ●レントゲンや心電図の検査があります 	<ul style="list-style-type: none"> ●入院時に検温に伺います ●血液検査があります ●場合により内視鏡検査があります ●リストバンドを装着させていただきます ●右手から点滴を行いません 	<ul style="list-style-type: none"> ●処置着に着替えて頂きます ●処置の時間によって尿の管を入れさせていただきます ●歩いて又は車椅子(ストレッチャー)にて検査室までご案内させていただきます ●心電図モニターをつけます ●処置後ストレッチャーにて病室に戻ります 	<ul style="list-style-type: none"> ●朝、採血に伺います ●尿の管を抜きます ●心電図モニターを外します 					<ul style="list-style-type: none"> ●6日目に内視鏡検査があります 
薬剤	<ul style="list-style-type: none"> ●休薬していただくお薬の説明をします() 	<ul style="list-style-type: none"> ●現在服薬中のお薬がありましたらお知らせ下さい() ●持参薬は医師の指示のある内服のみ服薬して下さい ●休薬していただくお薬の説明をします() 	<ul style="list-style-type: none"> ●点滴があります ●朝の内服は医師の指示があれば6時に服用して下さい() ●痛みがある時は痛み止めを使用します ●熱がある時は解熱剤を使用することがあります ●嘔気・嘔吐がみられる時は吐き気止めを使用します ●朝から潰瘍を治療するお薬が始まります 	<ul style="list-style-type: none"> ●点滴があります ●持参されたお薬は医師の指示があれば内服していただきます 	<ul style="list-style-type: none"> ●点滴があります 	<ul style="list-style-type: none"> ●点滴はありません 			<ul style="list-style-type: none"> ●退院時薬の確認 
生活動作リハビリ		<ul style="list-style-type: none"> ●制限はありません ●入浴と洗髪をしてください 	<ul style="list-style-type: none"> ●病室後より翌朝までベッド上端坐位までの安静となります ●本日は入浴出来ません 	<ul style="list-style-type: none"> ●主治医診察後より病棟内歩行の許可が出来ます ●看護師が身体を拭かせていただきます 	<ul style="list-style-type: none"> ●病院内歩行が出来ます ●シャワー浴が出来ます 				
全身管理			<ul style="list-style-type: none"> ●病室時・1時間後・3時間後・6時間後・9時間後に検温に伺います ●咽頭部痛・咽頭不快・腹痛・嘔気・嘔吐など不快な症状があればお知らせください 	<ul style="list-style-type: none"> ●朝6時・10時頃検温に伺います 	<ul style="list-style-type: none"> ●検温に伺います 				
食事・栄養管理		<ul style="list-style-type: none"> ●夜9時以降はお食事をしないで下さい ●夜12時以降は水分をとらないで下さい 	<ul style="list-style-type: none"> ●終日絶飲食です(内服がある場合は、お伝えします) 	<ul style="list-style-type: none"> ●診察・採血の結果で水分(白湯・お茶)、昼より食事(重湯・流動食)が開始となります 	<ul style="list-style-type: none"> ●朝より3分粥・3分菜 ●夕より5分粥・5分菜 	<ul style="list-style-type: none"> ●昼より全粥・軟菜 	<ul style="list-style-type: none"> ●朝より米飯 	<ul style="list-style-type: none"> ●夜9時以降の食事は控えて下さい 	<ul style="list-style-type: none"> ●朝ご飯は絶食になります ●内視鏡1時間後より食事再開となります
説明・指導教育		<ul style="list-style-type: none"> ●病棟内の案内があります ●薬剤師が薬の説明をします 	<ul style="list-style-type: none"> ●時計・義歯・ネイル・マニキュア・化粧・指輪・ヘアピン・コンタクトレンズ・ネックレス・ピアスなどはお取り下さい ●眼鏡は検査室にて外して頂きます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●薬剤師が薬の説明をします 				<ul style="list-style-type: none"> ●上部内視鏡検査の説明をさせていただきます 	<ul style="list-style-type: none"> ●栄養士の説明があります ●退院指導をさせていただきます

退院後の生活について

☆治療した部分の潰瘍は、完全に治癒するまでに約2ヶ月かかります。

過労や精神的な緊張は潰瘍の治りを遅らせることがあります。十分な睡眠をとり、規則正しい生活を送りましょう。

そのため、とくに退院後、2週間は以下のことに注意して下さい。

食事・飲み物

- ・刺激物は避け、消化の良いものを食べてください。(別紙参照)
- ・食事は食べすぎには注意し、ゆっくりよく噛んで食べてください。
- ・食後は30分程安静にしてください。

お酒

- ・禁酒してください。

たばこ

- ・禁煙してください。

仕事

- ・からだの状態に合わせて調節してください。

運動

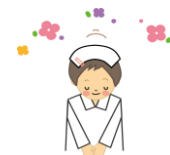
- ・軽い運動(散歩など)は可能です。
- ・激しい運動(ゴルフ、ジョギング、水泳など)、重いものを持つことは避けてください。
→おなかに力がかかり、出血するリスクがあります。
- ・外出は可能です。
- ・旅行、遠出は避けてください。
→万が一の出血などの可能性も考え、当院にて緊急対応できるように。

入浴

- ・入浴は可能です。
- ・長湯やサウナは避けてください。
→血流が亢進し、出血するリスクがあります。

☆次のような症状があれば、すぐに受診してください。

- ・便の色が黒い。
- ・急激な強い腹痛がある。
- ・血を吐く。



受診時には病院に連絡をお願いします

075-391-5811(代表)

京都桂病院